

平成30年度

3年 生徒による授業評価

平成30年11月実施

以下の項目について、

自己評価 4:できている 3:だいたいできている 2:あまりできていない 1:できていない

授業評価 4:そう思う 3:だいたいそう思う 2:あまり思わない 1:思わない

の4段階法で評価しました。

自己評価

- ① 授業開始時刻には、宿題や持ち物など指示された準備をして授業に臨んでいますか
- ② 授業中、先生や友達の話をしっかり聞いていますか
- ③ 授業中、自分の考えをもって意欲的に取り組んでいますか
- ④ 授業の中で、話し合ったりお互いに考えを深めたりしていますか
- ⑤ ノートやワークシート、レポートなどに自分の考えをまとめていますか
- ⑥ 学んだことを忘れないように復習または見直しをしていますか

授業評価

- ⑦ 授業の開始・終了時刻が守られていますか
- ⑧ 授業では学習の目標（めあて・ねらい）を示したり、振り返り（まとめ）の活動を行っていますか
- ⑨ 授業はわかりやすく教えてくれたり、考えさせてくれたりしますか
- ⑩ 電子黒板やICT機器を工夫して効果的に授業を進めていますか
- ⑪ 先生が用意するワークシートや資料類は授業に効果的ですか
- ⑫ 授業を受けることで、この教科・科目に対する興味が深まりましたか

※集計欄の数値は各項目の平均値です。2.5が中央値、3を超えれば良好な評価といえます。

※グラフは「自己評価」「授業評価」それぞれの評価値の分布です。1～4の値をつけた度数の割合を示しています。

生徒による授業評価のまとめ

教科	今後の授業における具体的な施策／改善策 (生徒に要求するもの)	今後の授業における具体的な施策／改善策 (教員が授業で改善していくもの)	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	
3年国語	<ul style="list-style-type: none"> 非常に前向きで、真剣に取り組む生徒が多いと感じています。与えられた課題に対して、よく思考し、表現することに対する抵抗感が減ってきました。さらに国語力を伸ばしていくためには、自分の考えを決められた字数や条件に合わせて書く力を伸ばしていくことです。思い込みで書いていたり、書いて終わりになることが多いので、書き上げたら見直し、推敲することを習慣づけましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の思考を促し、表現したくなる課題の提示に努めます。その中で、グループ活動等をいっそう取り入れ、思考の活発化を図ります。また、授業の終わりには自己表現する時間を設け、見直しを通して、より洗練された文章を書く訓練をしていきます。 	3.7	3.8	3.6	3.6	3.7	3.4	3.8	3.9	3.8	3.9	3.8	3.8	3.7
			<p>自己評価</p> <p>授業評価</p>												
3年社会	<ul style="list-style-type: none"> 基礎的な用語などの定着はできていますが、発展的な問題になると手が止まってしまう人が多いです。用語の暗記ばかりではなく、関連する事項を結び付けて一緒に学習するようにしましょう。 普段から新聞などのメディアの政治や経済、国際関係などのニュースに目を通し、時事問題に関心をもつようにしましょう。 これまでのように、授業中の課題や発言を積極的にいき、他者の意見を聞いて、自分の考えを深めていきましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 映像資料などICTの活用については、おおむね好評なので、今後も活用していきます。 「振り返り」「家庭学習」に関して自己評価が低く、課題が見られるので、宿題を活用して家庭でも自主的に学習する習慣を身につける機会を設定します。 受験に向けて、重要事項の対策プリントを作成します。また、演習問題を繰り返し、基礎基本の定着や発展的な問題の対策をします。 	3.7	3.8	3.5	3.6	3.7	3.2	3.8	3.6	3.7	3.8	3.8	3.8	3.5
			<p>自己評価</p> <p>授業評価</p>												
3年数学	<ul style="list-style-type: none"> 基礎学力が身につけており、真剣に授業に取り組む生徒が多く、いい意味での緊張感が感じられます。 今後さらに力をつけていくためには、次のようなことが大切と思われます。 ①さらに、集中して授業を受けましょう。 ②ノートに、途中式や図などを面倒くささらずに書くようにしましょう。図や表、グラフを書くときは定規を使って丁寧に書きましょう。 ③その日に行った問題を家庭で復習しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ただ聞くだけという時間を減らし、「見る、読む、書く、話す」などの活動の時間を増やしていきます。 解答を出すだけでなく、ノートに途中式や説明、図などを書く活動をする中で、自分の考えを言葉で表す力を身に付けさせる工夫をします。 復習問題を繰り返すことで、理解したこと、身に付けたことを定着させることができるようにします。また、成功体験が多く生まれるようにしていきます。 	3.7	3.5	3.4	3	3.4	3.1	3.8	3.3	3.4	3.8	3.5	3.5	3.2
			<p>自己評価</p> <p>授業評価</p>												
3年理科	<ul style="list-style-type: none"> 自然に関するテレビ番組は素晴らしい番組がたくさんあります。興味がある番組を観るように心がけ自然に関する関心を高めましょう。 理科を苦手だと感じている人は、普段の授業の内容をしっかりと復習しましょう。ワークなどを活用し、わからない部分を明確にすることが大切です。 実験レポートの評価「A」を目指す人は、早めに考察を仕上げて周りの生徒と意見交換をし、より内容の濃いレポートづくりを心がけましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の学習内容に対応したニュースを積極的に紹介していきます。 基本事項を確認する小テストを今後も続けていきます。また、既習事項を復習する時間を作り、受験に向けての準備を進めていきます。 実験レポートをまとめる時間を十分にとり、意見交換をできる時間をさらに増やしていきます。 	3.8	3.7	3.6	3.6	3.7	3.4	3.7	3.6	3.8	3.8	3.8	3.8	3.7
			<p>自己評価</p> <p>授業評価</p>												

生徒による授業評価のまとめ

教科	今後の授業における具体的な施策／改善策 (生徒に要求するもの)	今後の授業における具体的な施策／改善策 (教員が授業で改善していくもの)	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	
3年音楽	<ul style="list-style-type: none"> 授業に対する取り組みに真剣さが感じられるようになってきています。説明したことをメモする生徒が増えてきました。ひとつのものを創りあげよう・表現しようという意識が一段と高まると、さらに良い合唱が創りあげられると思います。 実技のテストを通して、他の生徒から学ぶことも多いはず。そこから、表現することの大切さを学んでほしいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ICT機器の使用に関しては、鑑賞以外の授業でも取り入れることを増やし、視覚的に学ぶことができるようにしていきます。 授業項目ごとにワークシートを活用できるようにします。 	3.8	3.7	3.7	3.6	3.7	3.4	3.8	3.6	3.7	3.6	3.8	3.8	3.8
3年美術	<ul style="list-style-type: none"> 授業へ意欲的に取り組む生徒が多く、作業も活気があります。よりよい作品作りに取り組んで欲しいと思います。 授業準備や片づけが協力的で、最大限に使える授業ができています。 教科書や資料の見直しをすることでより自分の作業がスムーズに行うことができるので見直しを定期考査前だけでなく日頃から行うように習慣づけましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な美術作品に触れさせ自分の考えを構築し、より主体的に課題に取り組む授業を展開していきます。 個性を尊重し、発想構想の能力を伸ばすために、ワークシートやプリントを充実させ、創造的な技能を身につけるためにICTと資料の工夫を積極的に行っていきます。 	3.8	3.7	3.6	3.5	3.7	3.3	3.8	3.6	3.8	3.8	3.8	3.8	3.7
3年保体男	<ul style="list-style-type: none"> 運動の成り立ちや技術向上のポイントなどを分析し、自分自身で改善していく方法を身につけましょう。 タブレットなどの活用が活発にできています。今後は、グループ学習における話し合い活動・教え合い活動を活発にしていきたいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習カードなどを用いて分析する力は身につけてきていますが、課題解決のための練習を实践する機会を意図的に作り、卒業後も自分で改善策を实践できるように指導していきます。 グループ編成を工夫し、グループ内のコミュニケーションを高めるための活動時間を充実させていきます。 	3.7	3.7	3.6	3.5	3.6	3.2	3.7	3.8	3.7	3.5	3.7	3.6	3.6
3年保体女	<ul style="list-style-type: none"> 全体的に、ケガや事故防止に対する安全への配慮(危険予測)を高めていきたいと思います。 できないことにも意欲的に挑戦していきましょう。運動が不得意でも、現状から少しでも向上させることの価値が学校体育で重要であることを理解し、取り組んでいきたいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 事前の諸注意を十分に理解させていきます。また、危険行為を発見したら随時全体に周知し安全への意識を高める指導をしていきます。 運動の苦手な生徒や取り組みに消極的な生徒に対して、助言や師範を積極的に行っていきます。活動意欲を持たせるよう、注意深く観察し、向上を認め励ましていきます。 	3.9	3.8	3.8	3.7	3.6	3	3.9	3.4	3.7	3.6	3.5	3.5	3.5

生徒による授業評価のまとめ

教科	今後の授業における具体的な施策／改善策 (生徒に要求するもの)	今後の授業における具体的な施策／改善策 (教員が授業で改善していくもの)	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	
3年技術	<ul style="list-style-type: none"> ・講義の内容と実習の内容がリンクしている所を考えながら、学習していくと、もっと良いと思います。 ・授業に対しての、関心・意欲が全体的に高くとても良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話すペースも全員がきちんと聞き取れるスピードで説明していくことを心がけます。 ・これまで同様、講義の際は、ワークシートと電子黒板を活用しながら、わかりやすい講義をしていきます。 ・講義の資料として、可能な限り実物を提示できるようにしていきたいと思っています。 	3.8	3.7	3.6	3.4	3.6	3.3	3.8	3.6	3.6	3.8	3.8	3.8	3.6
3年家庭	<ul style="list-style-type: none"> ・関心、意欲が高く、製作・実習にも意欲的に取り組んでいます。学んだことを日常生活で活用していけるように最後のまとめを頑張りましょう。 ・日常生活に学習した知識・技能を生かせるようにしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活と結びつけた授業を心がけ、家庭科の学習が生活に密着しているという実感をもたせるよう心がけていきます。 ・中学校のまとめとして、家庭生活に必要な知識や技能が身につくようにしていきます。 	3.9	3.8	3.6	3.5	3.6	3.3	3.8	3.5	3.6	3.1	3.6	3.6	3.6
3年英語	<ul style="list-style-type: none"> ・大多数が意欲的に地道に学習に取り組んでいます。この姿勢を崩さず、3年間の総仕上げに取り組んでください。 ・読む・書く・聞く・話すの4技能をバランスよく身につけていってほしいと思います。声に出して読み、覚えながら書くというステップを今後も忘れずに、使える英語を目指しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・興味を引きつけ、理解を助けるために、今後もICTを活用した授業に取り組んでいきます。 ・ワークシートについても、わかりやすくまとめた内容を心がけ、現状に合ったものを作成していきます。 ・3学期は入試対策に重点を置くので難しいですが、可能な限り英語の歌を取り入れていきます。 ・入試に向けた長文読解を増やしていきますが、リスニングや語彙・文法の復習も行っていきます。 	3.8	3.7	3.6	3.5	3.6	3.6	3.8	3.6	3.8	3.9	3.8	3.8	3.7